

シンポジウム「持続可能なグリーン社会の実現に向けた社会資本LCA技術」 の開催報告について

去る 1 月 29 日(火)、弘済会館(東京都千代田区四ッ谷)において、「社会資本 LCA」に関するシンポジウムを国土技術政策総合研究所と社団法人土木学会の共催、日本 LCA 学会の後援の下で開催しました。

近年、地球温暖化問題の顕在化に伴って、社会資本整備を始めとする建設分野においても低炭素化を推進することが望まれています。建設分野では、建設現場で直接排出される二酸化炭素に加えて、使用する資材や運搬などによっても二酸化炭素が排出されます。国総研では、平成 20 年度から平成 22 年度の総合技術開発プロジェクト「社会資本のライフサイクルをととした環境評価技術の開発」で建設に伴って排出される二酸化炭素を適切に評価する手法「社会資本 LCA」を開発し、平成 23・24 年度の国総研プロジェクト研究「社会資本 LCA の実用化研究」でその普及・実用化に関する研究を行ってきました。

本シンポジウムは、「社会資本 LCA」の紹介とともに、学識者・業界・行政の立場から低炭素社会の実現に向けた研究・方策・取り組みの状況を報告頂くことを目的に開催しました。参加申込は締切日前に定員となり、当日は民間企業・大学などから約 150 名の参加者が集まり、会場もほぼ満席となりました。

上総所長による開会の挨拶の後、筑波大学大学院 石田教授より「社会資本 LCA の社会実装」、東京大学大学院 花木教授より「スリムな社会資本から作る持続可能な社会」、独立行政法人国立環境研究所 藤田環境都市システム研究プログラム総括より「環境都市に向けた社会資本 LCA 手法の活用」、山本環境研究部長より「社会資本のライフサイクルをととした環境評価技術の開発」の報告」と題して、基調講演を頂きました。



開会の挨拶：上総所長



基調講演：石田教授



基調講演：花木教授



基調講演：藤田統括



基調講演：山本部長

その後のパネルディスカッションでは、前半にコーディネーターである名古屋大学大学院 加藤准教授を始めとして、パネラーの方々に学識者・業界・行政の立場から社会資本 LCA を活用した研究・方策・取り組みについて話題提供を頂きました。後半は、提供頂いた話題を踏まえて「今後、社会資本 LCA を実務に普及していくために何が必要か?」というテーマで総合討論を行いました。普及するためには、更なる原単位の整備等の「社会資本 LCA」の利便性・汎用性の向上を図ることが必要、LCA 実施者がメリットを得られる社会制度を導入することが必要等の意見を頂くことができ、活発な討論となりました。



パネルディスカッション

最後に、社団法人土木学会環境システム委員会の原澤委員長をより閉会の挨拶を頂き、3時間半のシンポジウムを盛会のうちに終えることができました。



会場の様子



閉会の挨拶：原澤委員長

建設分野の低炭素化を推進するためには、関係する研究機関・業界団体との連携を強めて、「社会資本 LCA」の更なる活用・実用化を目指した研究を進めることを望みます。

本シンポジウムの開催にあたり、講演者及び関係者の皆様には、お忙しい中多大なご協力を頂きました。この場を借りて心より御礼を申し上げます。

【当日のプログラム】

1.	開会の挨拶	国土技術政策総合研究所 所長 上総 周平
2.	基調講演Ⅰ	社会資本 LCA の社会実装 筑波大学大学院 教授 石田 東生
3.	基調講演Ⅱ	スリムな社会資本から作る持続可能な社会 東京大学大学院 教授 花木 啓祐
4.	基調講演Ⅲ	環境都市に向けた社会資本 LCA 手法の活用 国立環境研究所 環境都市システム研究プログラム総括 藤 田 壮
5.	基調講演Ⅳ	「社会資本のライフサイクルをととした環境評価技術の開発」の報告 国土技術政策総合研究所 環境研究部長 山 本 聡
6.	パネルディスカッション (前半は話題提供)	社会資本 LCA の実用に向けた理論的課題と解決の方向性 名古屋大学大学院 准教授 加藤 博和
		社会資本 LCA の実務での活用方法について 和歌山工業高等専門学校 教授 鶴巻 峰夫
		道路構造物の基本設計段階における LCA の適用について いであ株式会社 技師長 野本 克己
		施工レベルの社会資本 LCA を用いた社会資本整備の二酸化炭素排出量の計算事例 鹿島建設株式会社 次長 柳 雅之
		工事現場における二酸化炭素排出削減量の見える化（環境家計簿）の取組 北海道開発局 技術管理企画官 高橋 丞二
		都市高速道路事業における社会資本 LCA 導入に向けた検討と今後の展望 阪神高速道路株式会社 課長代理 坂井 康人
		社会資本 LCA の活用に向けた今後の具体的展望について 国土技術政策総合研究所 道路環境研究室長 角湯 克典
7.	閉会の挨拶	土木学会 環境システム委員会 委員長 原澤 英夫

(環境研究部 道路環境研究室)